



平成 28 年度 Vol.9

防災対策 情報便

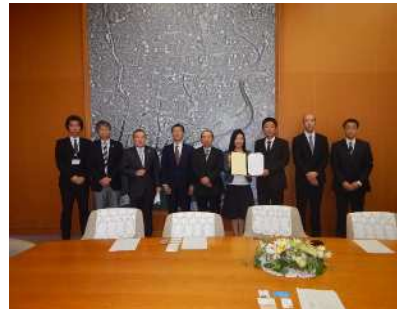
年月日	平成 28 年 12 月 28 日
発行	災害対策課
所属長	課長 大石 照男
電話	06 - 6489 - 6165

1 「災害時における畳の提供等に関する協定」を締結しました

平成 28 年 12 月 20 日(火曜日)、「5 日で 5000 枚の約束。プロジェクト実行委員会」と「災害時における畳の提供等に関する協定」を締結しました。

この協定締結により、災害時に提供を受けた畳を避難所等へ設置することで、被災者の避難生活における負担の軽減および良好な生活環境の確保などが期待されます。

「5 日で 5000 枚の約束。プロジェクト実行委員会」は、全国で約 480 の畳店が加盟し、災害時に避難所へ無償で畳を提供する取り組みを進めており、熊本地震では計 6,206 枚の畳を避難所に提供した実績があります。



協定締結式の様子

2 避難者用の特設公衆電話を設置しました

災害時における避難者の通信手段を確保することを目的として、本市が進めていた避難者用特設公衆電話の設置が完了しました。

特設公衆電話とは、災害が発生し避難所が開設された時に、避難された皆様のご家族との連絡などにお使いいただけるよう無料で利用できるもので、市の指定避難場所 78ヶ所に設置しています。

これまでは災害が発生してから設置工事を行っていましたが、今回の設置により、常に電話回線を確保していますので、災害が発生し避難所が開設されたときには、すぐにお使いいただけるようになりました。

なお、地域の防災訓練等の際にもお使いいただけますので、ぜひご活用ください。



3 「1.17 は忘れない」地域防災訓練を実施します

「1.17は忘れない」地域防災訓練は、阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、市民一人ひとりが大震災を忘れず、将来の災害への備えの充実を図るため、「ひょうご安全の日」である1月17日を中心として1月中の減災月間に、自主防災組織や社会福祉協議会などの地域住民と学校が連携した防災訓練を毎年実施しているものです。

1月17日当日は、地域での防災訓練に併せて、災害発生時の初期行動を考えてもらうための「きっかけ」作りとして、NTTドコモ・au・ソフトバンクなどの携帯電話に対してエリアメール（緊急速報メール）を配信します。

各地区に訓練会場がありますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時	メイン会場・地区会場 平成29年1月17日(火曜日) 13時20分～15時00分 その他の会場 平成29年1月中の1日(開催日は各会場にお問い合わせください) エリアメール(緊急速報メール)の配信 平成29年1月17日(火曜日) 13時30分ごろ
場 所	メイン会場 塚口中学校(立花地区) 地区会場 日新中学校(中央地区)、大成中学校(小田地区)、大庄北中学校(大庄地区)、常陽中学校(武庫地区)、小園中学校(園田地区) その他の会場 以外の市内小・中学校及び特別支援学校 53校
訓練内容	全ての会場で、シェイクアウト訓練、避難誘導訓練を実施した後、次の訓練を行います。 メイン会場 避難所開設・運営訓練等 地区会場・その他の会場 初期消火訓練や救助・救出訓練、避難所開設手順確認訓練等

4 自主防災会の防災マップづくりについて

大規模な災害が発生した場合、消防や警察等がすぐに駆けつけられるとは限らず、自分の命は自分で守る「自助」の意識や、近隣の人々が助け合う「共助」の精神を一人ひとりが持ち、災害に対する正しい知識を身につけ、災害に備えることが大切です。

地域の防災力向上のため、市内の自主防災会において地域独自の防災マップづくりが進められており、平成28年12月も各自主防災会で活動が実施されました。

地域の防災マップは、防災の基礎知識を身につける防災講座、危険箇所等の情報収集を行うまち歩き、印刷されたマップの校正作業等を経て、出来上がります。夏ごろから進められている防災マップづくりも終盤に差し掛かっています。

本市では、さまざまな形で地域独自の防災マップづくりを支援しています。

<12月の活動内容>

武庫第4自主防災会(まち歩き)、塚口西自主防災会(まち歩き)、大庄西自主防災会(講座、まち歩き)



大庄西自主防災会の講座の様子

5 尼崎市防災セミナー(第3回)を開催します

(「小さな命をまもる家庭の備え ママ・パパのための防災教室」)

本市では今年度、「事業所」、「子ども」、「家庭」と3つテーマを取り上げた防災セミナーを開催しています。

3つめのテーマとなる今回は、就学前児の保護者の皆さまを対象に「小さな命をまもる家庭の備え ママ・パパのための防災教室」をテーマに講演や体験型プログラムを実施します。

皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 2月26日(日)午後14時～15時30分

場 所 女性センタートレピエ

定 員 先着60人

申込期間 1月6日(金曜日)～2月17日(金曜日)

申込方法 電話またはFAXで一般財団法人大阪市コミュニティ協会へ
TEL:06-6125-3311 / FAX:06-6125-3315

料 金 無料

講 師 あんどうりす氏

阪神・淡路大震災被災の経験とアウトドアの豊富な知識を融合させた講演活動を2003年より開始。特に、子どもを持つ親たちから絶大なる支持を得ており、年間100本以上の講演を全国で行っている。

そ の 他 手話通訳・要約筆記が必要な方は、申込の際にお申し出ください。

6 平成29年に向けての抱負(危機管理安全局長 衣笠 年晴)

平成28年4月に本市の組織再編により、防災担当局から新たに危機管理安全局に名称が変わり、これまでの防災、防犯、交通安全等に係る事務を引き続き担っていくと共に、これまで以上に市民生活における様々な“危機管理”に関する事象に対し迅速、的確に対応していくことになりました。

今年は、4月の熊本地震、10月の鳥取県中部地震、また11月にはあの東北地方太平洋沖地震の“余震”と言われている地震が起こる等、日本はまさに地震の“活動期”に入っていることは間違いのないと言えます。

また、地震だけではなく8月には4つの台風が日本に上陸するなど、地球的規模での気象の変化が激しく、局地的な大雨など市民生活に大きな影響を及ぼす自然災害が近年多数発生しております。

これらに“備える”ためにはやはり「地域の力」「一人一人の市民の力」が不可欠であることは言うまでもなく、それらの活動に対して、行政も全力で支援をしております。

7 気仙沼市への職員派遣を継続しています

人 数 3名(土木職)

派遣期間 平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

< 参考 > 災害対策課 1月の行事等のお知らせ

行 事 名	実 施 日	開始時刻	場 所
～次の100年に向けたスタート～ 女性が考える“これからの安心・ 安全（防災版）”	1月13日	15：30	市役所本庁舎
「1.17は忘れない」 地域防災訓練	1月17日	13：20	(メイン会場) 塚口中学校 (地区会場) 日新中学校、大成中学校、 大庄北中学校、常陽中学校、 小園中学校 (その他会場) 市内小・中学校(上記学 校を除く)及び特別支援学 校 53校

以 上